

慢性腎臓病の患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度、JAとりで総合医療センター 腎臓内科では、「慢性腎臓病患者の実態調査」を実施することになりました。

この調査の目的は、慢性腎臓病の患者さんの最近の腎臓の機能の動きや腎臓の機能を悪化させる原因を調べることです。

この調査のため、2014年1月から3月までに、当院で診療させていただいた慢性腎臓病の方の3年間（2017年1月から3月まで）の臨床経過を調査します。対象となるのは慢性腎臓病の患者さんで、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（患者背景、腎機能の推移等）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありません。

本調査は2017年4月から12月に実施され、調査した情報は本調査責任者の下で厳重に管理されます。今回の調査で得られた結果は、全国の医療機関で調査された結果とともに集められ、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。この調査によって得られた結果は、調査代表者の特定非営利活動法人「長野県慢性腎臓病の病態と治療研究会」だけに渡され、当研究会で全国のデータを集約します。集計された結果と当院の結果を比較することで当院における診療の発展に役立てます。また、この調査によって集約されたデータは、腎臓に関する研究に広く役立てられる場合があります。

この調査に必要な資金は、協和発酵キリン株式会社が準備します。調査を実施するにあたり、調査代表者が協和発酵キリン株式会社以外からの資金提供を受けていることはありません。また、新しい医薬品の開発のために、協和発酵キリン株式会社がこの調査の結果を利用する場合があります。

この調査にご自身の情報を利用しないよう、申し出ることが可能です。ご自身の情報を調査に利用することを承諾されない方は下記にご連絡ください。その場合には、この調査にあたりご自身の情報が利用されることはありません。また、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この調査に関する資料をご覧になりたい場合、またはご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

平成29年6月3日

JAとりで総合医療センター腎臓内科
調査責任者：前田 益孝
連絡先：0297-70-6520